

算数オンライン塾 9月9日の問題解説

(1) 三角形 ABC は $2 \times 3 - 1 \times 2 \div 2 \times 2 - 1 \times 3 \div 2 = 6 - 2 - \frac{3}{2} = \frac{5}{2}$

三角形 BCD = $\frac{5}{2} \div 3 = \frac{5}{6}$

(答え) $\frac{5}{6} \text{cm}^2$

(2)

右図で AB、BC をそれぞれ 3 等分している
 ので、DF=1 とすると EG=2 AC=3

また EI=0.5 JG=0.5 から DF と IJ は平
 行でともに長さは 1 です。

したがって斜線部は三角形 ABC と比べると
 底辺を AC としたとき、底辺の比が $\frac{1}{3}$ 、高さ

は $\frac{1}{6}$ になるので、 $\frac{5}{2} \times \frac{1}{3} \times \frac{1}{6} = \frac{5}{36}$

(答え) $\frac{5}{36} \text{cm}^2$

